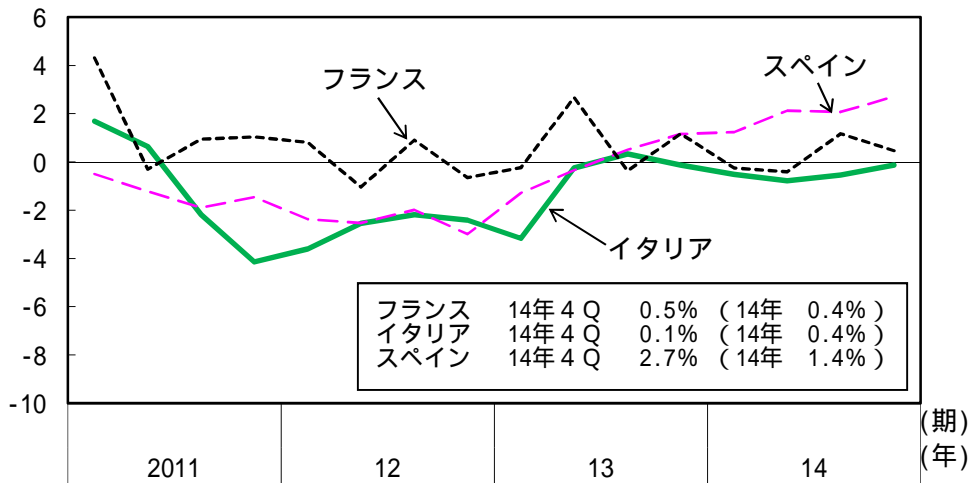
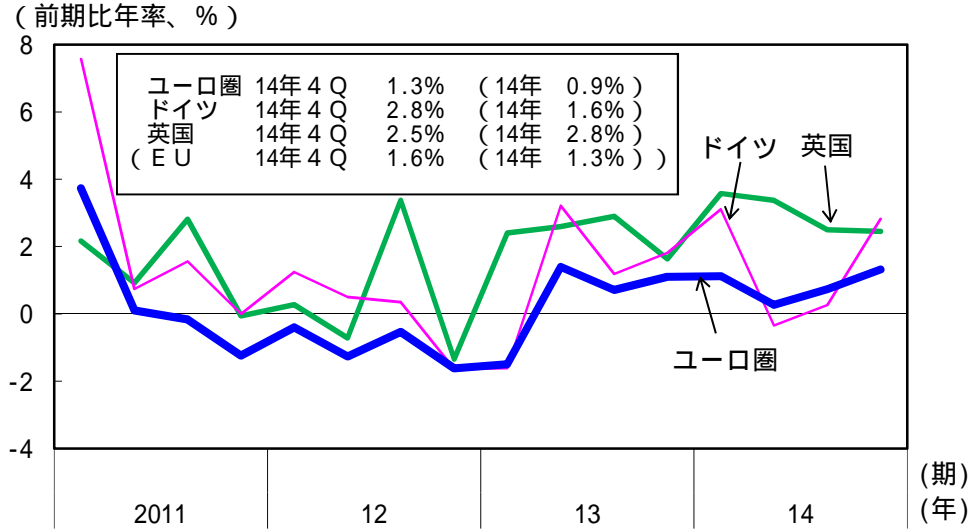


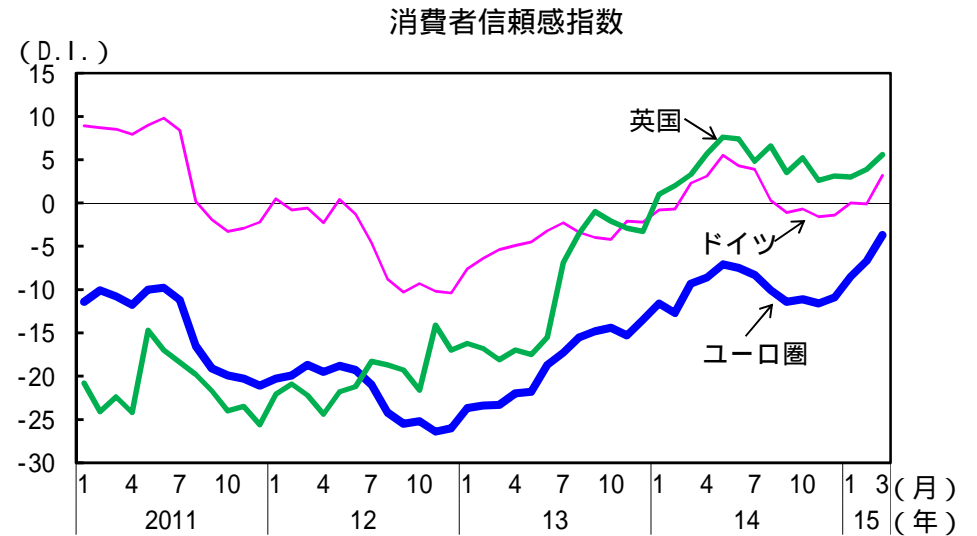
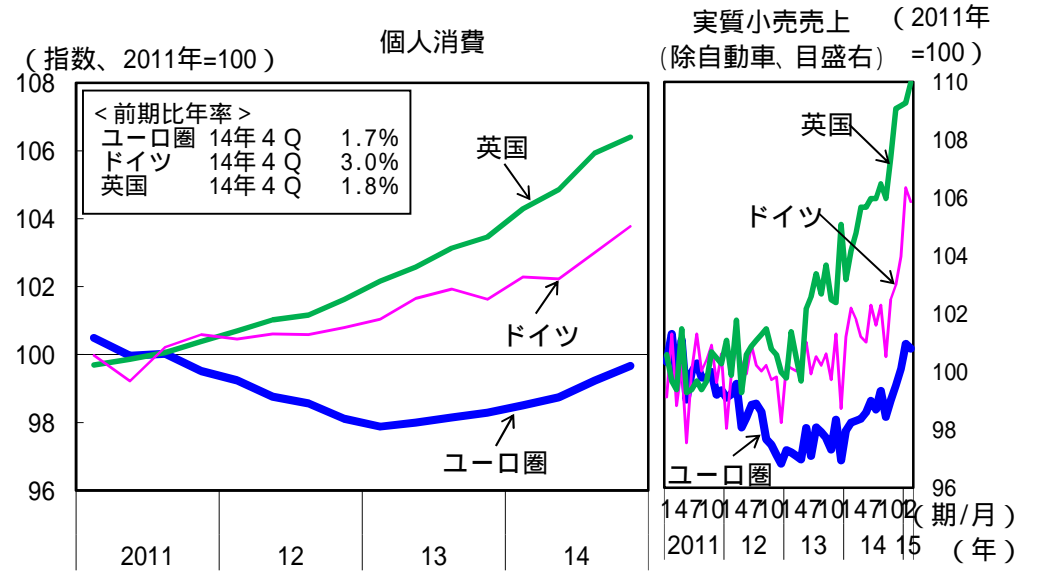
3. ヨーロッパ地域

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は持ち直しの動きが続いている。
英国では、景気は回復している。

GDP ユーロ圏：2014年10-12月期は前期比年率1.3%成長
英国：2014年10-12月期は前期比年率2.5%成長



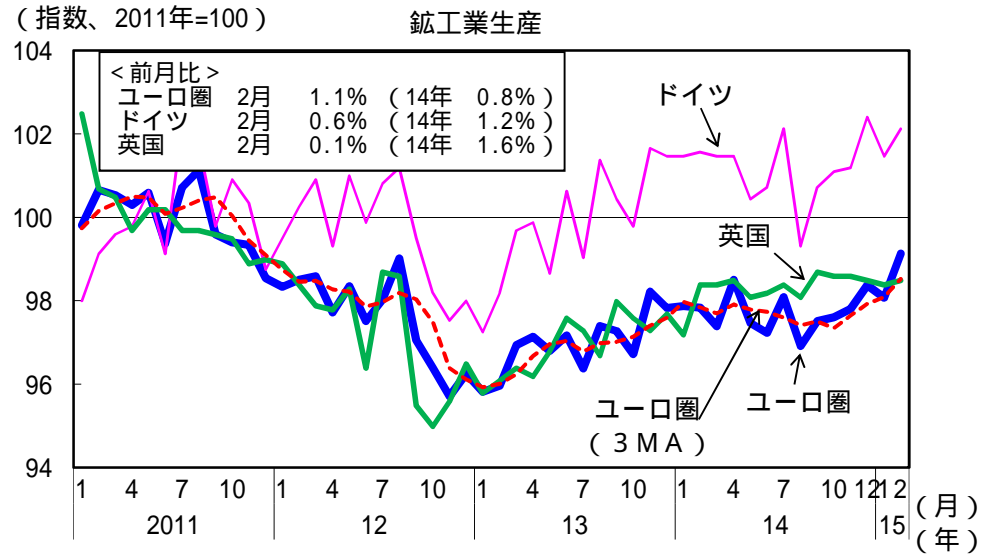
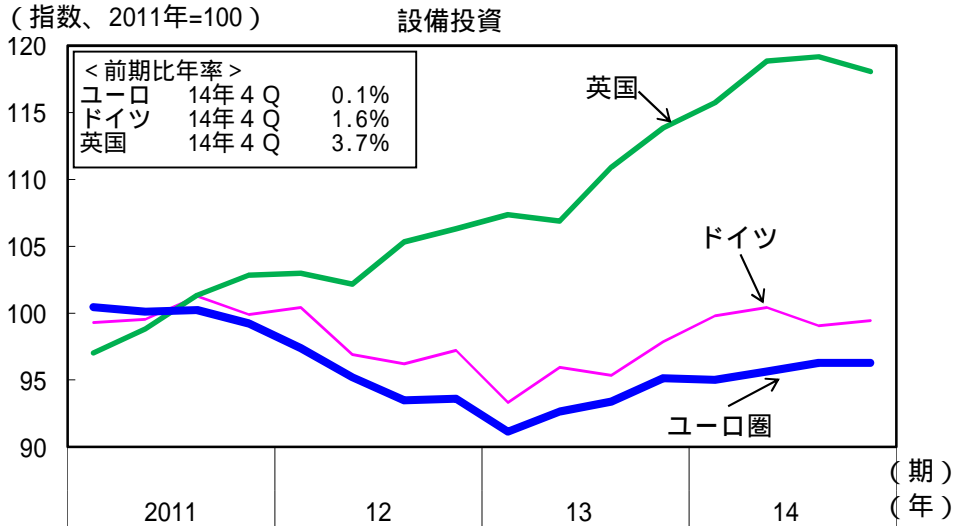
個人消費 ユーロ圏：緩やかに増加
英国：増加



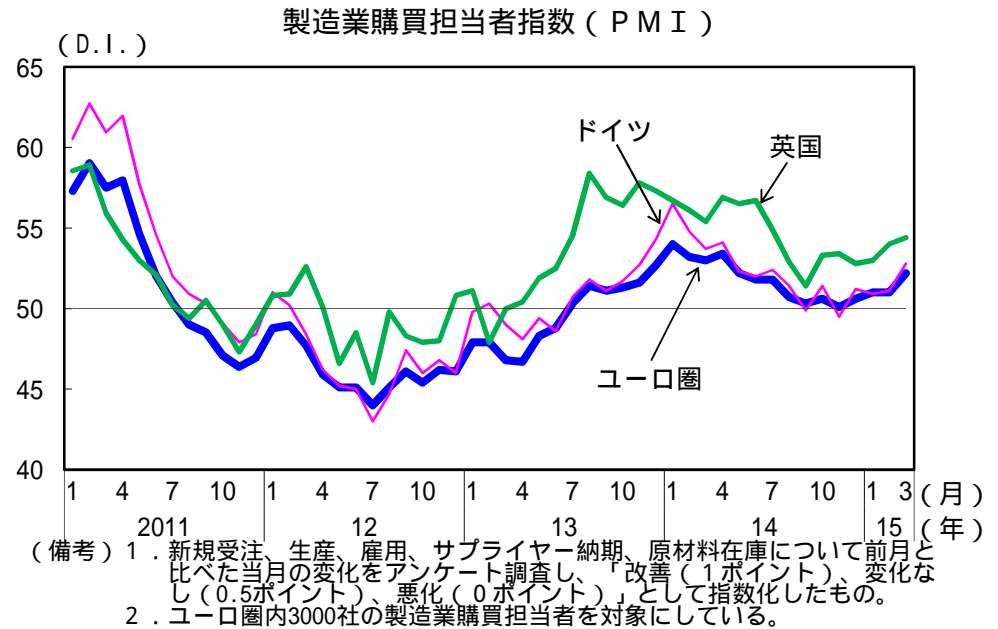
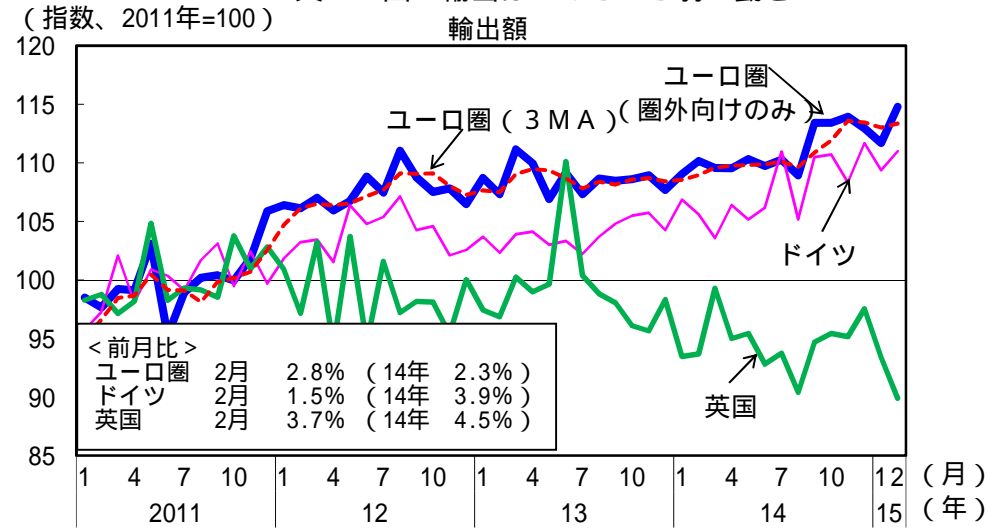
(備考) 今後1年間の見通しにつき尋ねたもの。

設備投資 ユーロ圏：機械設備投資はおおむね横ばい
 英 国：設備投資は弱い動き

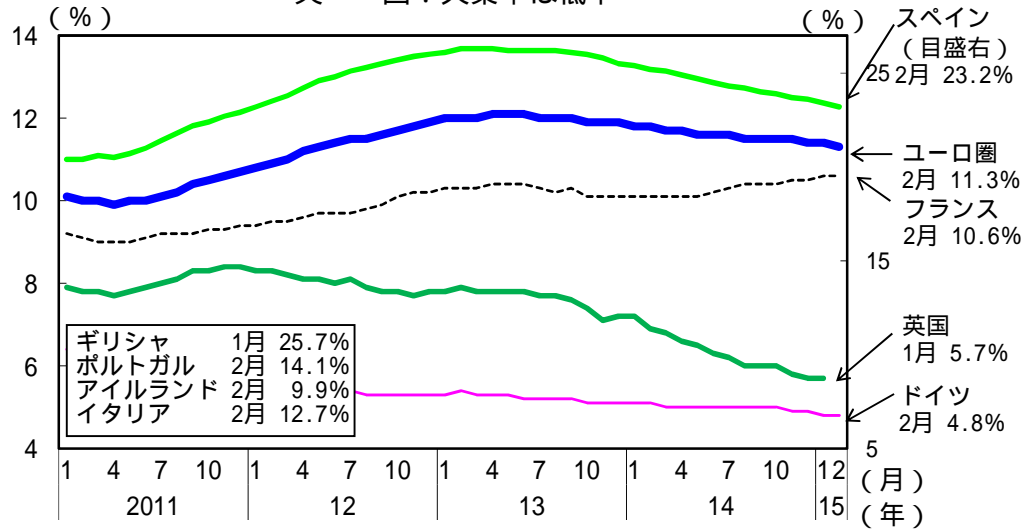
生産 ユーロ圏：生産は持ち直しの動き
 英 国：生産はおおむね横ばい



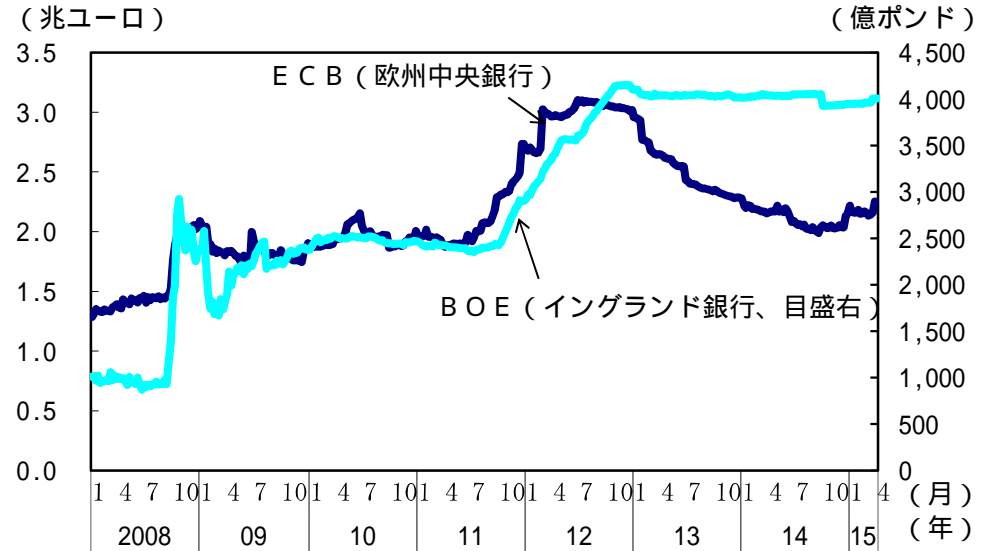
輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直しの動き
 英 国：輸出はこのところ弱い動き



雇用 ユーロ圏：失業率は高水準ながら低下
 (ドイツでは低下)
 英国：失業率は低下

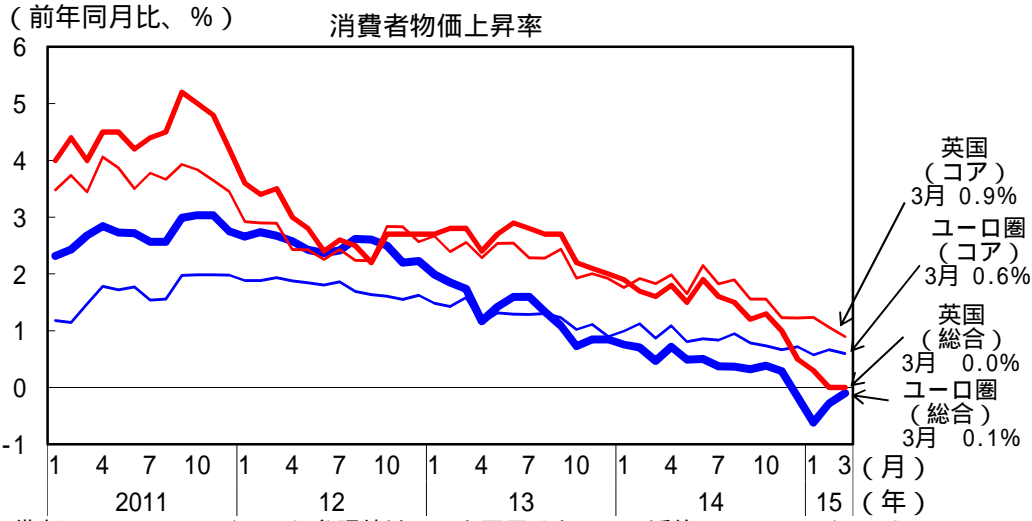


中央銀行のバランスシート

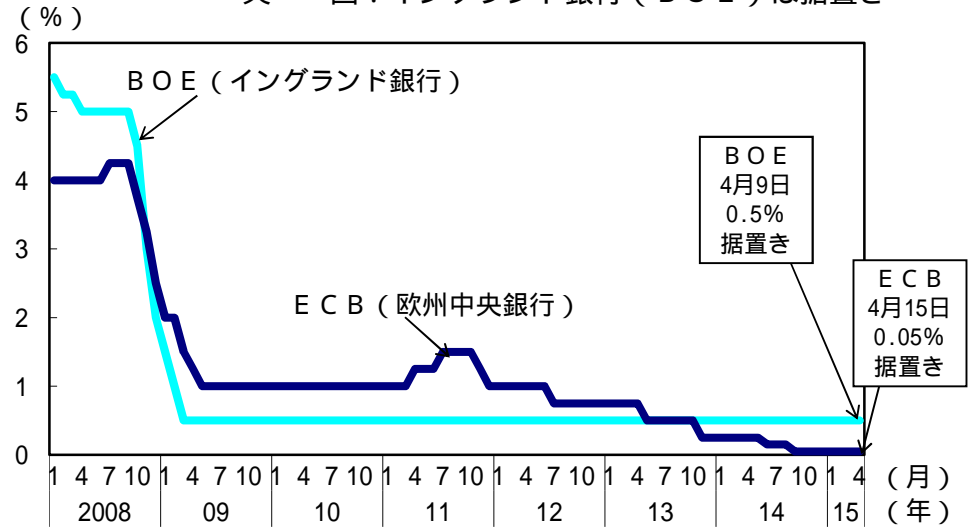


(備考) 2014年10月以降、イングランド銀行 (BOE) が公表統計項目を変更したため、
 その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：消費者物価はエネルギー価格下落の影響により下落
 英国：消費者物価上昇率は低下



政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
 英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き



(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ
 目標は2%。
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。